

4月2日から 4月8日は 発達障害 啓発週間です

毎年4月2日は国連が定める「世界自閉症啓発デー」です。厚生労働省や関係団体が協力して「自閉症」について広く理解を深めてもらうための取組を行っています。

また、4月2日から8日までを自閉症をはじめとする発達障害を知ってもらうための「発達障害啓発週間」としています。

この期間、発達障害について広く啓発する活動が世界各地で行われています。

発達障害について知ること、理解することは、発達障害のある人だけではなく、誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につながります。

ブルーライトアップ

いやし・希望・平穏を表す「青」をシンボルカラーに、各地でライトアップやイベントが行われます。市役所本庁舎でもブルーライトアップを行いますので、ぜひご覧ください。

■点灯期間 ~4月9日(日) 日没~21時

■場所 市役所本庁舎

4月2日には、みなさんも青色のものを身に付けて、発達障害の人たちを応援している世界中の人たちとつながってみませんか。



あしすとパートナーによるピアカウンセリング

あしすとパートナーとは、発達障害などのある子どもの子育ての経験を活かしたいという思いから、相談を受けるための講座を受講し、市から認定されたアドバイザーです。

子どもの発達が気になる保護者などを対象とした相談会(ピアカウンセリング)では、あしすとパートナーが先輩パパ・ママとしての体験談を話したり、日ごろの悩みに寄り添ってともに考えたりしながら子育てを応援しています。

■日時 毎月第3日曜日 10時~12時

■場所 児童発達支援センターあゆみ(みのり保育園敷地内)
このほか、随時、電話やメールにて個別相談も受け付けています。

■問い合わせ NPO 法人きらり ☎ 23-1213

E-mail assist-partner@orange.ocn.ne.jp

発達障害ってなんだろう？

発達障害は、子どもにも大人にもあり、タイプや特性も様々ですが、正しい知識を身につけることにより、誤解を防ぎ、接し方や支援方法を理解することができます。

●自閉症スペクトラム症(ASD)

自閉症

言葉の発達の遅れ、コミュニケーション障害、対人関係の障害、限定された興味や決まった行動へのこだわりなどの特性があります。

- ・マイペースな言動をする
- ・こだわりが強い
- ・ひとりであることも多い
- ・気に入らないことがあると大声を出す
- ・予定の変更に対処できない

アスペルガー症候群

自閉症と同じような特性がありますが、知的発達に遅れがないことから、大人になるまで障害があることに気づかないことがあります。

●注意欠陥・多動症(ADHD)

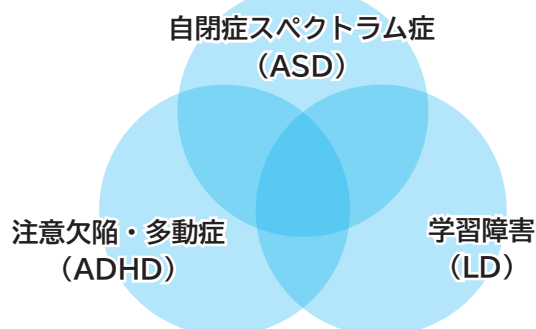
うっかりしやすい、集中できない、じっとしてられない、考えないで行動してしまうといった特性があります。

- ・気が散りやすい
- ・勝手に動き回る
- ・物忘れが多く、同じ間違いを繰り返す
- ・約束や決められたルールが守れない
- ・せっかちでイライラしやすい

●学習障害(LD)

読む、書く、聞く、話す、計算する、推測するといった特定の能力について学び・行うことが、ほかの能力に比べて極端に難しいという特性があります。ただし、全般的な知的発達に遅れはありません。

同じ障害名でも特性の現れ方が違ったり、いくつかの発達障害を併せ持ったりすることもあります。



「はじめの一步」

子どもの発達に関する支援機関や支援内容についてQ & A方式でわかりやすく解説した冊子をホームページに掲載しています。

ホームページ
ページID: 0037025

ページID 検索の方法は
17ページをご確認ください。

